

令和 7 年度新潟県高等学校秋季地区体育大会
下越・佐渡地区バドミントン競技大会実施要項

- 1 主 催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共 催 新潟県教育委員会 (公財)新潟県スポーツ協会 新潟県バドミントン協会
- 3 後 援 五泉市教育委員会
- 4 主 管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 主 管 校 新潟県立中条高等学校
会 場 校 新潟県立五泉高等学校 新潟県立新津高等学校
- 6 期 日 令和 7 年 1 0 月 2 2 日(水)～1 0 月 2 4 日(金)
- 7 会 場 男女 五泉市総合会館 五泉市栗島 1－2 2 TEL(0250)42-5194

8 競技日程	第 1 日 目		第 2 日 目		第 3 日 目	
	1 0 月 2 2 日(水)		1 0 月 2 3 日(木)		1 0 月 2 4 日(金)	
	7:30	開場・受付	7:30	開場・受付	7:30	開場・受付
	8:30	監督会議	8:30	監督会議	8:30	監督会議
	8:45	初回戦オーダー提出				
	8:50	開会式				
	9:15	競技開始	9:00	競技開始	9:00	競技開始
	17:00	競技終了(予定)	17:00	競技終了(予定)	16:45	競技終了(予定)
					17:00	閉会式(予定)
	学校対抗戦		個人戦(複)全試合 及び個人戦(単)一回戦		残りの個人戦(単)全試合	

- 9 競技種目 男女別学校対抗戦・個人戦(単・複)
- 10 競技規則 (1) 2025 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並び同大会運営規程、ならびに公認審判員規程による。
(2) 2025 年度(公財)日本バドミントン協会審査・検定合格器具ならび第一種検定合格水鳥球を使用する。 ※水鳥球は各校持ち寄りとし、温度表示番号は 4 番とする。
- 11 競技方法 (1) 各種目ともトーナメント方式による。各種目とも順位決定・代表決定戦を行う。
(2) 学校対抗戦は 2 複 3 単で行い、複 1－複 2－単 1－単 2－単 3 の順序で実施し 3 点先取とする。ただし、単 1 は複を兼ねられない。
進行状況によっては、コートを併用して行うことがある。
- 12 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
(3) 選手は、種目別地区大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であることを原則とする。
(4) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部(当該種目)の部員(以下「部員」という。)であること。
(5) 上記(4)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。
(6) 選手は、平成 1 8 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。

- (7) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り混成を認める。
- (8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (9) 転校後6か月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。
- (10) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (11) 参加資格の特例
 ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について別途定める規定に従い大会参加を認める。
 イ 上記(6)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
- (12) 2025年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了していること。
- (13) 参加者の安全を確保するため、主催者が定めた感染防止の措置を遵守できない参加者は、大会前・大会中に関わらず参加資格を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

- 13 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
 (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。
 ※但し、公立学校は、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であれば、新潟県または新潟市の規程に従うことを原則とする。

- 14 参加制限 (1) 学校対抗戦は各校男女1チームまでとする。チーム構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は5名以上7名以内とする。但し、マネージャーは選手を兼ねることができる。
 監督、コーチはすべて校長が認める者とし、生徒不可とする。
 (2) 個人対抗戦は各校男女とも6複6単までとし、単複は兼行できる。

15 抽選会 10月14日(火) 10:00~17:00 新潟県立新発田南高等学校 多目的教室

16 申込方法 新潟県高体連バドミントン専門部HPより必要なものをダウンロードしメールで申込むこと。公印が必要な書類については、顧問会議受付にて原本を提出すること。

(1) 申込先 〒959-2643 新潟県胎内市東本町19番地1

新潟県立中条高等学校 富田 暁 宛

TEL (0254) 43-2077 FAX (0254) 43-5763

メールアドレス tomita.akira@nein.ed.jp

なお、主管校の作業簡略化のため、県立学校においては Groupware のメッセージ機能を利用して送ること。

(2) 注意点 メール の件名には「秋季下越・佐渡地区大会申込」とし、添付する大会申込書のファイル名は「〇〇高校申込」とする。
 (男女別に申し込む場合はファイル名に男女の別を明記する)

不参加の場合も、その旨ご連絡ください。

(3) 申込期限 令和7年10月1日(水) 17:00必着(厳守)

なお、申し込みが困難な場合は上記申込先までご連絡ください。

- 17 参 加 料 参加選手 1 人あたり 1,000 円を顧問会議当日に納入すること。高体連加盟校以外の学校の生徒は、1 人 1,600 円とする。
- 18 表 彰 各種目 3 位まで賞状を授与し、優勝校・優勝者に優勝杯(持ち回り)を授与する。
- 19 上位大会 今大会を経て代表権を得た学校および生徒は、第 53 回新潟県高等学校選抜バドミントン大会兼第 54 回全国高等学校選抜バドミントン大会新潟予選会に出場できるものとする。
- 学校対抗戦 男女ともに 4 校
- 個人対抗戦 男子 (複) 5 組 (単) 5 名
- 女子 (複) 6 組 (単) 6 名
- 20 服 装
- ア 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合及びシューズは(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第 24 条による。
- 【上段：学校名(やや大きく)、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦 20 cm、横 30 cmの大きさを基準とし、文字の色は黒色または濃紺色とする。(県名はなくてもよい。)
-
- 21 連絡事項
- (1) 昨年度秋季大会学校対抗戦優勝校及び今年度春季大会個人対抗戦優勝者所属校は、優勝杯を持参する。
 - (2) 選手変更は大会当日の監督会議で申し出て承認された者のみ、これを認める。ただし、選手名簿に記載されていない生徒に限る。
 - (3) 審判は敗者審判とする。
 - (4) 第 1 日目の試合は、学校対抗戦を行う。
第 2 日目の試合は、ダブルス及びシングルス 1 回戦を行う。
第 3 日目の試合は、シングルスを行う。
 - (5) 大会に参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒全ての行動に対して責任を負うものとする。
 - (6) 大会に参加する生徒の競技中における疾病及び傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。また、医師の診療に係る費用は個人負担とする。
- 22 救急病院 五泉中央病院 住所：新潟県五泉市太田 489 番地 1 TEL：(0250) 47-8150

